

## ご協力をいただいた方々（敬称略）

### 料理指導

- ◇池田 礼子      ◇梅田 明子      ◇奥 智恵子
- ◇徳 光子      ◇原口 律子      ◇廣司 靖子
- ◇前岡 和子      ◇藤岡 伸子      ◇賀村 ユキエ

### 写真提供

- ◇吉行 秀和      ◇繁原 正一郎      ◇藤岡 明日香      ◇植村 満
- ◇ヨネモリダイビングサービス      ◇喜界町企画課（広報きかい）

### 取材協力

- ◇小野津シーマスタースと小野津集落の皆様
- ◇喜界町食生活改善推進員連絡協議会      ◇喜界町生活研究グループ連絡協議会

## 引用文献および参考文献

- ◇「喜界町誌」喜界町発行
- ◇「広報きかい」喜界町企画課発行
- ◇「喜界島見てある記」喜界町教育委員会発行
- ◇「喜界島風土記」拵 嘉一郎著・1990・平凡社
- ◇「喜界島の民俗」竹内譲 著・昭和44年・三元社
- ◇「小野津の年中行事」台司三代二編集・昭和62年
- ◇「坂嶺集落誌」坂嶺集落発行
- ◇「八月おどりの解釈について」英 啓太郎 著・平成17年
- ◇「喜界島郷土研究会定例会講座資料」高坂嘉孝 著・2007
- ◇喜界町中央公民館講座 郷土料理教室資料
- ◇「奄美群島生物資源 Web データベース」
- ◇「原色沖縄海中動物生態図鑑改訂版」白井祥平 著・1983・沖縄教育出版
- ◇「方言でしらべる沖縄の魚図鑑」横井譲典・1989・沖縄出版
- ◇「おきなわ魚おもしろハンドブック」泉見亨 著・1993・EPOCH
- ◇「沖縄の危険生物」諸喜田茂充 編著・1990・沖縄出版
- ◇「改訂版海洋動物の毒—フグからイソギンチャクまで—」  
塩見一雄・長島裕二 共著・2006・成山堂書店
- ◇「知っておきたいアウトドア危険・有毒生物安全マニュアル」  
篠永哲 監修・1997・学習研究社
- ◇「沖縄植物野外活用図鑑 第5巻低地の植物 第6巻山地の植物」  
多和田真淳監修・池原直樹著・新星図書出版
- ◇「野生植物食用図鑑 南九州—琉球の草木」橋本郁三 著・2006・南方新社
- ◇「奄美の四季と植物考」大野隼夫著・1982・道の島社
- ◇「あまみ長寿食材活用レシピ集」  
鹿児島県保健福祉部健康増進課編集・社団法人鹿児島県栄養士会発行・2006

※掲載は順不同

## 編集後記

「島じゅうり伝承委員を募集します！一緒に料理冊子を作ってみませんか？」

この募集で13名が集まり、町より「伝承を目的とした行事食・伝統食のレシピ集作成と普及活動」の委嘱を受け、2年間の島じゅうり伝承事業はスタートしました。

住民講師との調理実習・取材・アンケート等の活動を通して、私たちは、幅広い年代の方と出会い、ふれあいながら、島料理や行事等の知識を深めていきました。体験伝承されてきたことを、文字にしてまとめることの難しさを痛感しながらも、試行錯誤を繰り返し幾度も検討を重ね、「若い世代でも島料理に取り組めるような、わかりやすいレシピ」に、様々な情報を盛り込み、この度、発刊の運びとなりました。

集落や家庭によって多少の違いがありますが、このレシピ集が活用され、喜界島を楽しみ、島料理を作る参考にして頂けたら嬉しく思います。そして、年中行事や島の慣わしと共に、喜界島らしさが子どもたちへ伝承されていくことを願います。

このレシピ集作成にあたり、調理実習をして料理を教えて頂いた方々、資料収集や普及活動でお世話になった方々、ご指導を頂いた県保健福祉部ご担当様をはじめ、本事業にご協力を賜りました多くの皆様に、厚く御礼を申し上げます。

そして、島じゅうり伝承委員の皆さん、喜界島の食に興味を持って主体的に取り組んで頂き、心より感謝申し上げます。それぞれが自分の持ち味を出し、みんなで共有して、より良いものへと進んだ活動でした。

最後に、島じゅうり伝承委員13名の一言コメントを掲載して、編集後記と致します。

平成20年12月 喜界町保健福祉課 島じゅうり伝承事業担当

島じゅうり伝承委員活動で調理実習をしてみて、幼い頃の味の記憶がよみがえり、別の場所でそれを生かすことができた。

もらうことが多かった島料理だが、自分で作ることによって子どもたちが島料理を好きになり、よく食べるようになった。

島料理を作ることの大変さ・楽しさ・美味しさを教えてもらった。これからは少しずつでも、子どもたちに伝えていきたい。

島じゅうり伝承委員の若いメンバーと活動し交流することにより、脳が活性化した。

今まで、なんとなく見ていた食材に、もっと関心を持つようになった。

島を離れても、子どもたちの心に島料理が残って行ってほしい。

島じゅうり伝承委員活動を通じて、島の生活の楽しみ方を知ったような気がする。家族で作る、食べていきたい。

昔からの様々な知恵を知り生かすことで、何気ない暮らしの中にも楽しさを感じるようになった。

島じゅうりが大好きな我が家の娘たち。娘たちの笑顔の為にも色々な島じゅうりに挑戦したいと思った。

買うものと思っていたゴマ菓子を、自分で作れるようになったのが嬉しい。

郷土の味に、歴史と知恵を知った。たくさんの人に食べていただきたい。

大事な一冊になった。皆さんも大事に使ってくれたら嬉しい。

今までは買って食べていたが、自分で作れるようになった。

### 島じゅうり伝承委員

(活動期間：H19. 4. 1～H21. 3. 31)

井澤紀美子・岡本真紀子・嘉島さとみ・幸得 久恵  
澄田 裕子・竹内 志保・水流さおり・當原絵理香  
久田 友美・都 愛理・森 千春・吉行 仁美  
鷲見 千春・行政担当：盛山由香





## おいしい たのしい 喜界島 ～伝えよう、つなげよう“島じゅうり”～

---

■発行日 平成 23 年 2 月（初版）  
令和 8 年 4 月（第 2 版）

■発 行 喜界町保健福祉課  
〒 891-6292 鹿児島県大島郡喜界町湾 1746 番地  
TEL 0997-65-3522 FAX 0997-65-3523

■印 刷 ラクスル株式会社

**Delicious**  
**Happy**  
**Kikai-Island**

